

金星ロケット発進す (1959)

MILCZACA GWIAZDA

THE SILENT STAR

FIRST SPACESHIP ON VENUS [米]

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 東ドイツ/ポーランド

時間 109分

初公開日 1961/05

公開情報 松竹セレクト

【解説】

金星より到着した謎の物体の調査のため、各国の代表を乗せて調査団のロケットが発進した。金星に到着した科学者たち一行が目にしたものは？ 『ソラリスの陽のもとに』（映画化名「惑星ソラリス」）で知られるスタニスワフ・レムの『金星応答なし』の映画化。ゴビ砂漠で発見された隕石は金星から流れ着いたものと判明した。しかも、内部に磁気コイルがあり、そこには音声録音されていた。早速、金星に調査船が出発する。途中、隕石の音声解読されるが、そこには、金星人の地球侵略計画が語られていた。一行は、危険を顧みず、金星に着陸するが……。金星ロケット・コスモクラートルやロケット基地のミニチュアが見事。また、金星探検隊のメンバーの一人に日本人女性（谷洋子）がいる。探検隊が金星に到着してみると金星人は自らが作りだした高エネルギーで自滅していた、という反核映画にもなっている。

【クレジット】

監督	クルト・メーツィヒ	Kurt Maetzig
原作	スタニスワフ・レム	Stanislaw Lem
脚本	スタニスワフ・スカルスキー	Stanislaw Skalski
	フーベルト・ドラペラ	Hubert Drapella
	ヤツェック・ウェイロフ	Jacek Wejroch
撮影	ヨアヒム・ハスラー	Joachim Hasler
音楽	アンジェイ・マルコフスキ	Andrzej Markowski
出演	谷洋子	Yoko Tani
	オールドリッチ・ルークス	Oldrich Lukes
	イグナーチ・マホフスキ	Ignacy Machowski
	ミハイル・N・ポストニコフ	Michail N. Postnikow
	ルチーナ・ウィンニッカ	Lucyna Winnicka